

■■■■■ 12月15日~19日 ■■■■■

同時開催！ 最新の防災システムと芸術を考える

「サーティde防災展示」&「ダイトウアーティスト展」
(総合文化センター)

火災が多くなる時期に開催された防災展示では、高齢者や聴覚障害のある人のために地元企業が開発した、防災グッズやシステムが展示されました。

ダイトウアーティスト展では、大東市を拠点に活動する人たちのイラストや工作、書道など、たくさんの作品が展示され、訪れた人はみな興味深そうに見ていました。



▲災害時にライトが点滅し防災情報などをお知らせ

▼まるで本物のようなミニチュア家具



▲食べたくなるほどおいしそう



取材：市民レポーター
竹重 稔也



◀クリスマスらしい飾り付けもばっちりです



▲サンタさんの格好で演奏

■■■■■ 12月19日 ■■■■■

この季節が今年もやってきた

うきうき☆クリスマスおはなし会
(市立公民館)

クリスマスにちなんだハンドベルの演奏と大型絵本のお話会。大人はハンドベルの音色にうっとり聞きほれ、子どもたちはクリスマス気分を盛り上げる歌とお話に高揚した様子で、「サンタさんが来るのがより待ち遠しくなった」と笑顔で話してくれました。

取材：市民レポーター 黒田修太



■■■■■ 12月19日 ■■■■■

城跡の見どころを 現地で解説

国史跡指定記念 飯盛城跡現地見学会
(キャンピイだいとう～飯盛山)

城郭研究の第一人者である中井均教授の飯盛城跡紹介動画を見た後、さっそく飯盛山へ出発。石垣や土橋などを見ながら解説を聞いた参加者は、「飯盛城のことがよくわかった」と大満足の様子でした。また12月12日に開催された「三好長慶ゆかりの地、芥川山城を訪ねて」では、三好長慶が飯盛城に入る前の約7年間を居城とした場所を見学し、長慶との関係性を学びました。



▲約500年が経過してもきれいに残っている石垣

山頂は270度見渡せる絶景スポット



◀芥川山城がある三好山から飯盛山を望むことができます



取材：市民レポーター
河村共之



■■■■■ 11月28日 ■■■■■

木の温かみを感じながら工作

親子で一緒に工作をしよう！
「木製パズルづくり」
(西部図書館)

環境紙芝居「うみがめマリンの大冒険」や木ができるまでの話を聞き、環境問題を普段から意識して考える大切さを学びました。木製ストローと木製パズルの製作では、難しい作業を親子で協力して作る姿が見られ、最後は完成したパズルで楽しく遊びました。

取材：市民レポーター 島田和奏



木を接着剤でつけてさまざまな形のブロックに▶



◀ブロックを正方形にする組み合わせは数百通り！



かな削りは思ったより難しい〜▶



■■■■■ 12月12日 ■■■■■

北欧文化を体験しよう！

フリフス北欧市
(morineki広場)

自然と共存しありのままに暮らす北欧の生活スタイル「フリフスリフ」にちなみ、イベントでは北欧雑貨や飲食店が並び、広場では多彩な楽器で北欧音楽を演奏。メロディーに合わせてスウェーデンダンスが披露され、子どもたちも楽しそうに一緒にダンスをしました。参加者は北欧気分を満喫した様子でした。



▲さまざまな楽器の音色が伝わってきます♪



▲スウェーデンダンスの様子

取材：市民レポーター 小野由香里



■■■■■ 12月10日 ■■■■■

知れば知るほど面白い ジャズの音階とハーモニー

音楽トリビア講座 ジャズ音楽の世界
(文化情報センター)

音階の成り立ちや世界で使われている音階、ジャズっぽいハーモニーなど、音階に注目してジャズをひも解く講座。音階やリズムを変えることで、知っているあの曲がジャズに聴こえる！そのテクニックに参加者の皆さんは拍手喝采でした。

講師の素晴らしい演奏▶



▲皆さんリズムに乗っているのが伝わってきます♪

取材：市民レポーター 竹重稔也、島田和奏

